

NEWS LETTER



京都教育大学
附属教育実践センター機構

Kyoto University of Education
Organization of Educational Research and Practice Centers

第19号(2014.6.30)

教育支援センター

Educational Support Center

<http://cert.kyokyo-u.ac.jp/>

日本生徒指導学会関西地区研究会のご案内

本センター池田が幹事として、教職キャリア高度化センター桶谷が副会長として関わっております「日本生徒指導学会関西地区研究会」の第7回大会が京都教育大学で開催されます。

現職の教員にとっても、また、これから教員になろうとする学生や院生にとっても、現場で行われている生徒指導に触れることができるよい機会となることと思われまますので、この紙面をお借りし、広報させていただきます。

(詳細は <http://jagc-kansai.net/operation/20140607/index.html> をご覧ください)

趣 旨： 教育現場における生徒指導の一層の充実と発展に資するため、日本生徒指導学会関西地区研究会会員をはじめとする生徒指導にかかる研究・実践を探求する者が一堂に会し、発表や交流等を行うとともに、その成果を広く普及することにより、地区活動のさらなる活性化を図る。

大会テーマ：「関西発！元気の出る生徒指導～今こそウチ・ソトの組織化で子どもに笑顔を～」

主 催：日本生徒指導学会関西地区研究会 共 催：日本生徒指導学会

場 所：京都教育大学

日 時：平成26年8月9日(土) 9時30分～16時30分

大会次第：9:30-10:00 受け付け

10:00-12:00 全体会

テーマ「これからの生徒指導を考える～イギリスのシティズンシップ教育を手掛かりに～」

講師：城西大学経営学部 教授 新井浅浩

13:00-14:00 自由発表

日本生徒指導学会関西地区研究会会員による生徒指導に関連した研究や実践報告等

14:15-16:30 分科会

- ①「学校全体で組織的に取り組む生徒指導～道徳教育の充実が生徒指導を変える～」
- ②「生徒指導における校内組織体制」
- ③「生活指導支援員の配置による学校支援体制について」
- ④「いじめ等の未然防止・早期発見に関する取組」

16:45-18:30 情報交換会(懇親会)

参加費：・日本生徒指導学会関西地区研究会会員 —— 無 料
・非会員(当日参加) ————— 2,000 円
・情報交換会費 ————— 2,000 円

留学生と地域住民との交流プログラム

本年度は各国の「教育」について、質疑応答を交えながらお話しいただく予定です。本年度第1回は以下のような内容です。入退場も自由ですので、気軽に覗いてみて下さい。

テーマ：中国における日本語教育

日 時：2014年7月8日(火) 午後4時30分～午後5時30分

場 所：教育実践センター機構棟(旧 教育支援センター) 1階 ミニシアター

講 師：金星さん(大学院生)

内 容：中国で日本語を学んだ経験を踏まえ、中国における日本語教育機関や、使われている教科書、カリキュラムなどについて紹介していただく。



シリーズ「人権に基づく性教育」について (関口久志)

このシリーズでは、各分野の人権に基づく性教育の専門家をお招きして、その理論と実践を学習します。目的は性を幸せ・健康（ウェルビーイング）なものとするための教育力を身につけることです。対象は学生、本学関係教職員、一般教職員、一般の方々など性に関わるすべての人々です。

このたび以下のようにゲストスピーカーを迎え「性と生」について学ぶ機会を設けました。参加をお待ちしています。

「人権に基づく性教育」シリーズ “性と生” について学ぶ

日時：2014年7月5日（土）14:00～16:30

会場：キャンパスプラザ京都6階 京都教育大学サテライト教室

テーマ：「エイズを通してみえる世界」

内容：タイのチェンマイで過ごして竹花さんの1年間の経験をふまえ、HIV/AIDS、セクシュアリティ、そして世界の中の日本について話してもらいます。

ゲストスピーカー：竹花 惇さん（京都性教協）

（国立病院機構 大阪医療センター 医療社会事業専門員）

問い合わせ：関口研究室（075-644-8326、sekihisa@）

地域交流・キャリア演習室のboard deco

教育実践センター機構棟1階にある「地域交流・キャリア演習室」のホワイトボードに、幼児教育学科の学生が、かわいい季節の張り紙をしてくれています。留学生が集う演習室に来室いただき、学生たちの力作をご覧ください。



スクールボランティアについて

本センターでは、公立学校での学生ボランティア活動を実地教育の一環として積極的に推進し、現在、次の事業等の紹介やサポート活動を行っています。1)京都市教育委員会の「学生ボランティア・学校サポート事業」2)京都府内の小・中・高・支援学校等でのボランティア活動 3)大阪府内をはじめ他府県・他地域での公立学校のボランティア活動 4)大学訪問を希望する小中学生の大学内の施設案内や授業紹介など。これらのプログラムは教職をめざす学生の実践的指導力の育成におおいに役立っています。活動の詳細をお知りになりたい方は、本センターホームページをご覧ください。お願いします。

【学生に周知していただきたいこと】

◎学生が公立学校等でボランティア活動をする場合、必ず「学校ボランティア活動 学生登録カード」に必要事項を記入し、ボランティアオフィス又は教務課へ提出すること。教員採用試験書類作成の際に、ボランティア活動実施について大学側で承認することができ、就職にとって有利に働く場合があります。

◎様々な地域や時間帯の多様な学校ボランティアの紹介を受けられます。

ボランティアオフィス (旧 地域支援推進室) : 図書館2階

Tel 075-644-8336 Email sien@kyokyo-u.ac.jp

受付時間 月曜日・木曜日 11時～14時 金曜日 11時～15時

教育支援センター

センター長 (併)	水山 光春	075-644-8281	mizuyama@
教育実践連携部門	樋口とみ子	075-644-8337	tomiko@
実地教育部門 (特命教員)	西井 薫	075-644-8806	kaoru@
実地教育部門 (兼)	小山 宏之	075-644-8281	koyama@
モラル・人権意識向上教育部門	関口 久志	075-644-8326	sekihisa@
特命教員(京都市教育委員会)	池田 忠	075-644-8214	ikedada@
特命教員(京都府教育委員会)	今野 勝明	075-644-8216	konno@

ボランティアオフィス 075-644-8336 (月・木 11時～14時、金 11時～15時) sien@

運動部活動指導者育成室 075-644-8143 (月・火 9時～15時、水 16時～18時、木 9時30分～12時30分)

TEL 075-644-8335、8118 (内線のみ) FAX 075-644-8339 E-mail cert@kyokyo-u.ac.jp

